

関節炎の動物に
必要なのは、
「動く」こと!

トロコキシル®は、
関節炎の炎症や痛みを抑えます。

関節炎の炎症や痛みから継続して解放され
元気に「動く」ことで
関節機能の維持・回復だけでなく
ワンちゃんが快適な生活を送ることができます。

投与方法

月1

1ヵ月に1回の投与でOK!

※1回目の投与から14日後に2回目の投与、
その後は、1ヵ月おきに投与します。



食事と一緒に、
あるいは食事の直前に投与する



チュアブルは、割らずに投与する



嗜好性を考えたビーフフレーバー

※牛由来成分は含みません。

Q. もしも、吐き戻してしまったら?

A. トロコキシル投与後に錠剤又はその一部を吐出あるいは嘔吐した場合、それらを再投与しても構いません。ただし、新たに薬剤を開封して再投与しないでください。

お薬カレンダー

お名前: ちゃん 体重: kg

1回の投与量	投与日		
トロコキシル6mg 錠	スタート	1回目	月 日 <input type="checkbox"/>
	↓		
	14日後	2回目	月 日 <input type="checkbox"/>
	↓		
トロコキシル20mg 錠	1ヵ月後	3回目	月 日 <input type="checkbox"/>
	↓		
	1ヵ月後	4回目	月 日 <input type="checkbox"/>
	↓		
トロコキシル30mg 錠	1ヵ月後	5回目	月 日 <input type="checkbox"/>
	↓		
	1ヵ月後	6回目	月 日 <input type="checkbox"/>
	↓		
トロコキシル75mg 錠	1ヵ月後	7回目	月 日 <input type="checkbox"/>

※1回目の投与から14日後に2回目の投与、
その後は、1ヵ月おきに投与します。

次回来院日:

月 日頃

投与量と投与日を守りましょう。
定期的な検査も忘れずに受けましょう。

毎日投与するお薬ではありません

詳しくは当院にご相談ください。

「動ける」って
うれしいね!



トロコキシル® チュアブル

犬用 非ステロイド性抗炎症薬

監修: 奥村 正裕 先生(北海道大学 教授)

本リーフレットは、トロコキシルを処方された飼主様にお渡ししています。

だから、安心して続けられる!

トロコキシル®の3つのポイント

関節炎は、完治が難しく、治療とは長いおつきあいになります。

トロコキシル®は、「忘れずに投与できるかな?」「ずっと飲ませて、大丈夫?」

「毎日の投与は大変」など、心配や負担を感じる飼主様が

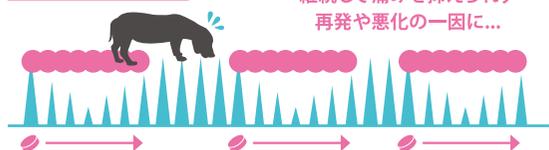
安心して投与を続けられるように作られています。

動くために

炎症と痛みを
継続して抑えることが重要です。

非ステロイド性抗炎症薬は、関節の炎症と痛みを和らげます。関節の異変はわかりにくいもの。治療期間中はしっかり炎症と痛みを抑え、関節機能を回復させることが重要です。トロコキシルは、1ヵ月間効果が持続するので、痛みによる不調を気にすることなく生活できます。

痛そうな時だけ投与



1回の投与で持続的に作用



抑えるために

「決まった日、決まった量」を
1ヵ月に1回、投与しましょう!

毎日欠かさずにお薬を投与し続けるのは、飼主様にとってもワンちゃんにとっても、大変です。

トロコキシルなら、1ヵ月に1回の投与でOK!

ちょっと憂鬱だった毎日のお薬タイムが、楽しいお散歩タイムに変わります。

今までのお薬

1ヵ月に30回



トロコキシル

1ヵ月に1回*



しっかり守れる!

*1回目の投与から14日後に2回目の投与、その後は、1ヵ月おきに投与します。

さらに、ワンちゃんの症状に合わせて
複合的に日々の生活も改善していきましょう!



適度な運動

しっかりリードをつけて
適度に運動はしましょう



体重管理

適正体重が関節への
負担を軽減します



環境改善

滑る床、硬い床には
マットなどを敷きましょう



安心のために

ワンちゃんのために開発された
専用のお薬です。

トロコキシルは、ワンちゃんの体質に合わせて作られていますので、体への負担が少なく、効果が1ヵ月間続きます。ワンちゃんが飲みやすいビーフフレーバーのチュアブルです。

※牛由来成分は含みません。

投与後、いつもと違う変化が
認められた場合は
すぐにかかりつけの獣医師に
ご相談ください。

